

(参考) 大雪 平成26年(2014年) 12月5日～6日

- 12月5日から6日にかけて、西日本の上空約1,500メートルに氷点下6度以下の強い寒気が流れ込み、強い冬型の気圧配置となり、徳島県西部の山地を中心に大雪となった。
- 愛媛県と徳島県の県境で多くの車が立ち往生し、三好市、東みよし町、つるぎ町の一部で孤立集落が発生した。

※ 当時の被害の状況とまったく同じ状況にはならないことに留意。

被害の状況

- ・人的被害（死者：2名）
- ・集落の孤立（三好市：538世帯、つるぎ町：293世帯、東みよし町：50世帯）
- ・停電 4,539戸 ※ 平成26年12月9日 徳島県取りまとめ（集落の孤立と停電戸数は最大値）
- ・交通障害 国道192号線 愛媛県と徳島県の県境で車が立ち往生

積雪の様子



国道192号線 県境付近（境目峠）
（国土交通省四国地方整備局 ライブカメラ映像より）



内閣府HP（政府調査団資料より）



内閣府HP（政府調査団資料より）